

# 第12回 江山地区義務教育学校設立準備委員会

令和元年12月19日(木) 19:00  
鳥取市立美和小学校 2階 多目的ホール

## 1 開 会

## 2 委員長あいさつ

## 3 報告事項

### (1) 2部会の検討状況について

- ・教育環境整備部会・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1
- ・江山の宝応援部会・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2

### (2) 校歌歌詞入選者への副賞について・・・・・・・・・・別紙1

### (3) 中間報告会後のまとめと最終報告会について

## 4 議 事

### (1) 校歌曲選定の方法について・・・・・・・・・・資料3

### (2) 校歌曲の選定について

### (3) 開校後の教育環境に関する申し送り事項について・・・・・・・・資料4

### (4) 校章について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料5

### (5) 広報紙の内容について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料6

### (6) その他

## 5 その他

## 6 閉 会

## 江山地区義務教育学校設立準備委員会委員名簿

区 分	役 職 等	氏 名	部 会	備 考	
1	地域代表	神戸地区区長会推薦	栗本 保夫	教育環境整備部会	委員長
2	地域代表	美穂地区区長会推薦	松本 広幸	教育環境整備部会	
3	地域代表	大和地区区長会推薦	中村 徹	江山の宝応援部会	
4	保護者代表	美和保育園保護者会	森田 匡隆	教育環境整備部会	
5	保護者代表	美和保育園保護者会	森下 将伍	江山の宝応援部会	
6	保護者代表	神戸小学校PTA会長	山本 賢璋	江山の宝応援部会	部会長
7	保護者代表	神戸小学校PTA副会長	坂本 訓子	教育環境整備部会	
8	保護者代表	神戸小学校PTA	牛尾 早知	教育環境整備部会	
9	保護者代表	美和小学校PTA会長	上田 光徳	教育環境整備部会	副委員長、部会長
10	保護者代表	美和小学校PTA副会長	有田 京子	江山の宝応援部会	
11	保護者代表	美和小学校PTA	前田 真琴	江山の宝応援部会	
12	保護者代表	江山中学校PTA会長	谷口 範仁	江山の宝応援部会	
13	保護者代表	江山中学校PTA副会長	石尾 万紀子	江山の宝応援部会	
14	保護者代表	江山中学校PTA	山本 敏夫	教育環境整備部会	
15	保育園代表	美和保育園園長	鈴木 知加	教育環境整備部会	
16	保育園代表	美和保育園副園長	太田 信子	江山の宝応援部会	
17	学校代表	神戸小学校校長	山根 啓嗣	江山の宝応援部会	副部会長
18	学校代表	神戸小学校教頭	梶浦 紀生	教育環境整備部会	
19	学校代表	神戸小学校教務主任	小谷 直和	(小中連携委員会)	
20	学校代表	美和小学校校長	安田 政彦	教育環境整備部会	副部会長
21	学校代表	美和小学校教頭	山口 尚子	江山の宝応援部会	
22	学校代表	美和小学校教務主任	田村 薫	(小中連携委員会)	
23	学校代表	江山中学校校長	橋本 伸一	教育環境整備部会	
24	学校代表	江山中学校教頭	長谷川 理恵	江山の宝応援部会	
25	学校代表	江山中学校教務主任	安木 良	(小中連携委員会)	

(事務局) 市教委事務局次長兼教育総務課校区審議室長 中村 隆弘

市教委事務局学校教育課参事 田中 浩史

市教委事務局教育総務課校区審議室主幹 竹田 潤

市教委事務局学校教育課主幹 福田 美奈

市教委事務局教育総務課校区審議室主任 大坪 宗臣

**第 11 回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（教育環境整備部会）概要について**

1 日 時 令和元年 12 月 10 日（火） 19 時 ～ 20 時

2 会 場 江山人権福祉センター

3 出席者 【委員】教育環境整備部会員 10 名  
【教育委員会事務局（教育総務課）】職員 2 名

**4 議 事****(1) 校歌曲選定の方法について**

部会長より、校歌曲の選考方法について提案がありました。また、作曲依頼者に 3 曲作曲いただいたことが報告され、部会員で実際に曲を聴き確認しました。協議の結果、次回の準備委員会までに、3 校の教職員にも事前に確認いただき、意見を聴くこととしました。次回の準備委員会で、委員の投票により決定していくこととしました。

**(2) 開校後の申し送り事項について**

部会長より、開校後も教育環境について議論をするべき事項があるのではないかといいことで、江山学園開校後の申し送り事項の取りまとめについて提案がありました。準備委員会の任期は 3 月末までですが、開校後は学校運営協議会が設立される予定であることから、そちらに申し送る形でまとめることとしました。3 月末までに検討すべきことと、開校後に検討することを整理しながら議論を行いました。

**(3) 校歌歌詞入選者への副賞について**

部会長より、校歌歌詞入選者の副賞について提案があり、原案のとおり決定しました。次回の準備委員会へ報告したのち、発送することとしました。

**(4) 校章について**

準備委員会で、校章を決定しましたが、「校章に込められた思い」の文章について様々な意見が出ました。そうした意見を踏まえ、部会長より、文章の修正案が提案されました。議論を行った結果、文章を修正し、次回の準備委員会に諮ることとしました。

**6 その他**

・次回の部会日程については、準備委員会の検討結果を踏まえて決定することとしました。

## 第 10 回 江山地区義務教育学校設立準備委員会（江山の宝応援部会）概要について

1 日 時 令和元年 1 1 月 2 5 日（月） 1 9 時 ～ 2 0 時 3 0 分

2 会 場 大和地区公民館

3 出席者 【委員】江山の宝応援部会員 1 0 名  
【教育委員会事務局（教育総務課）】職員 2 名

## 4 議 事

## (1) 広報紙の内容について

○「江山の明日」1 2 月号の内容について協議を行いました。原稿を次回準備委員会で確定させた後、発行することとしました。

## (2) 中間報告会での報告内容について

○中間報告会の報告内容について協議を行いました。

## 【協議】

- ・部会の報告は部会長が行うが、制服については、制服検討委員会より決定した制服について簡単に説明してもらおう。
- ・制服のお披露目については、可能であれば児童生徒に着用してもらおう。
- ・制服は、中間報告会後に 3 校に順に回して、別途、児童生徒には学校においてお知らせする。
- ・自転車通学の方法については、江山中校長に確認しておく。
- ・学校応援組織の説明において、地域が学校を応援するだけでなく、活動を通じて地域にもメリットがある取組にすることを強調してほしい。また、学校運営協議会と学校応援組織の関係をわかりやすく説明した方が良い。

## (3) 学校応援組織について

前回の部会で、学校応援組織立ち上げに向けて、公民館長や各組織の長を集めて、一度会議をしてみる必要があることが確認されましたが、その会の持ち方などについて協議しました。

## 【協議】

- ・まずは、3 地区の区長会長、まちづくり協議会会長、公民館長、学校長、PTA 会長で集まって話し合いの場を持つ必要がある。1 月に区長会長が交代するので、2 月頃に会を設けて組織づくりや組織の名称、設立時期等も含めて検討してはどうか。
- ・学校応援組織の設立は、必ずしも 4 月までに行う必要はなく、整った段階でいつからでもスタートしてもいいと思う。

## 5 その他

- ・次回の部会は今後の進捗を見て検討することとしました。

## 校歌曲選定方法(案)

上萬雅洋さんに作曲いただいた3曲の中から1曲を選定する。

## 【手順】

- 1 歌唱入りの曲、ピアノ伴奏のみの曲を、歌詞カードを見ながら聴く。  
(場合によっては、繰り返し聴く。)
- 2 委員で感想や選定に際しての意見を述べる。  
(事前に聴取した学校教職員の意見も参考にする。)
- 3 意見交換の後に、委員で投票を行い決定する。

## 【投票の方法】

委員1人につき無記名で1票を投じ、事務局が投票用紙を回収し、その場で集計し、得票結果を公表し、この結果をもって江山地区義務教育学校設立準備委員会の決定とする。  
※得票数が同数の場合は、協議により決定する。

## 【その他】

投票し決した後には、委員は意見を述べないこととする。

## 江山学園開校後の教育環境に関する申し送り事項（案）

## &lt;申し送り先&gt;

江山学園学校運営協議会

## &lt;骨子内容&gt;

## (1) 校舎整備後の増築棟の活用（地域開放）について

- コミュニティ・ルームの運営、具体的な活用
- プレゼンルームの運営、具体的な活用
- その他

## (2) 外構整備について

**【検討を急ぐもの】**

- 駐車場
- 自転車小屋
- 体育器具庫
- バス停

**【開校後に検討するもの】**

- 部室
- テニスコート
- 学校農園
- 倉庫
- その他

(案)

## 鳥取市立江山学園の校章について

校名にある「江山」という名前は、江山（山河）の美しいところに英才（優れた人材）が生じるという意味に由来します。その校名に込められた思いや慣れ親しんだ名称を引き継いでいきたいということから、「江山」という文字が校章の中心に配置されています。

また、神戸地区の名産である桃の花、美和小学校では敷地内にあり、子どもたちの教材にもなっている梨の花、春になると中学校の周りに咲き乱れる桜の花など、江山地区にはたくさんの花があります。それらを象徴して表したのがこの中央の花です。この花を見てそれぞれの子どもたちがふるさとに思いを寄せることができたらいいなという思いが込められています。

校章の両側には、心も体も健やかな子どもをイメージした「青葉」、千代川とたくましく澄んだ気持ちを持った子どもが想起される「清流」がデザインされ、江山学園のめざす子ども像と自然と風土に恵まれた地を表現しています。

# 江山の明日



第

8

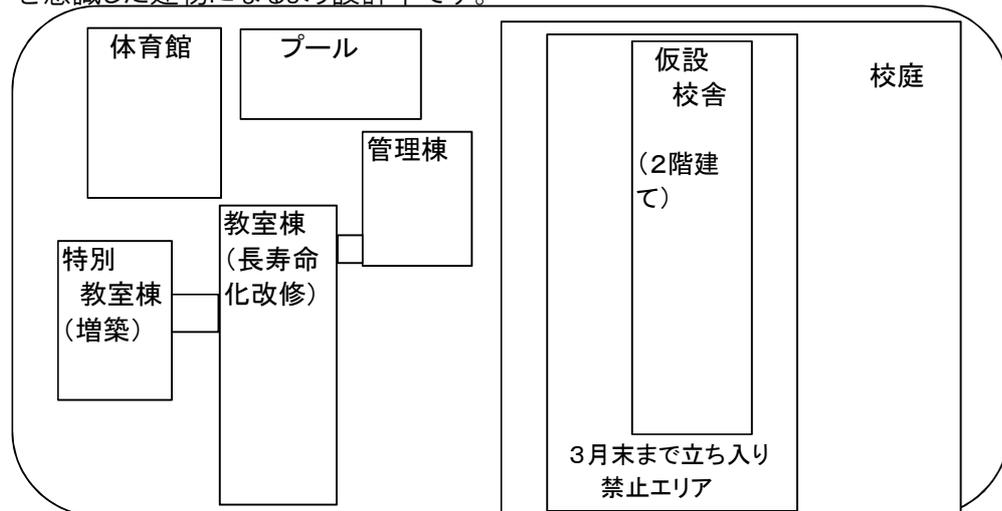
号

令和元年12月

## ～義務教育学校設立準備委員会ニュース～

### 仮設校舎の建築がはじまりました！

2年後の増改築校舎完成をめざして、完成までに使用する仮設校舎の建設工事がはじまりました。増築する特別教室棟には、地区住民が気軽に立ち寄れるコミュニケーションルームや様々な活動に使用できるプレゼンルームを設けたり、多目的トイレやエレベーターを設置したりするなどユニバーサルを意識した建物になるよう設計中です。



学校でも安全面について、最大限の配慮をいたしますが地域の皆様につきましても、工事へのご協力、よろしくお願い致します。

### 江山学園の新しい校歌と校章が決まりました



江山学園の校歌の歌詞について、公募したところ、全国から、24点の応募がありました。選定に関わった準備委員会のメンバーはうれしい悲鳴を上げながらも、真剣に審査を行いました。その結果、神奈川県のお野和夫さんの作品に決定しました。早速、その歌詞を紹介します。また、作曲は鳥取で活動されている作曲家上萬雅洋さんをお願いすることとしました。

三	二	一
青山映える 学び舎は 英知と文化 生むところ 緑と水に 抱かれた みんなの誇り 高めよう 江山学園 自信を胸に	清き千代 流れるは 優しい心 生むところ せせらぐ音に 癒された みんなの翼 ひろげよう 江山学園 勇気をもって	山河美わし 故郷は 羽ばたく人を 生むところ 朝陽の中に 輝いた みんなの想い 叶えよう 江山学園 夢を信じて

新しい校章です



校章のデザインは全国からたくさんの応募がありました。その中から江山学園のめざす子ども像と自然と風土に恵まれた地をよく表したデザインを採用しました。採用したデザインは、「江山」の文字を中心に神戸地区の名産である桃、美和小学校の校庭にもある梨、中学校の周りに咲く桜など多くの花を象徴したものです。心も体も健やかな子どもをイメージした「青葉」、千代川とたくましく澄んだ気持ちを持った子どもをイメージにした「清流」もデザインされています。「江山」という名前と校章に込められた思いを実現しようと努力する子ども達に成長して欲しいものです。

## 連載 ～コミュニティ・スクールってなあに～



前回、前々回とコミュニティ・スクールの運営協議会の「校長が作成する学校運営の基本方針の承認」について説明しました。

今回は、運営協議会と同じくらい重要な「地域学校協働活動」について説明します。

地域学校協働活動とは、地域の住民や企業、団体等の幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子ども達の学びや成長を支えるとともに「学校を核として地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働していく様々な活動です。

活動を通して地域の課題を解決することもめざします。これまでは学校は学校の目標、地域は地域の目標を目指していましたが、これからは学校と地域が同じ目標に向かって協働するわけです。学校も地域課題の解決に向けた教育を行う事となります。

地域の課題は、江山校区では高齢化と過疎化により安全で安心できる地域の維持が困難になりつつあることではないでしょうか。



この課題を解決するためには、子ども達が地域の良さを知り、地域に愛着を持つことが不可欠です。そのためには、学習にこれまでのように地域がかかわるとともに学校も地域行事に参加したり、地域貢献活動をしったりするなどして地域住民と子ども達がふれ合うことが求められます。神戸地区のめだかの会等はまさに素晴らしい協働活動で、今後も可能ならば引き続きしていただきたい活動だと思います。

また、学校が地域の学校として学びの場となることも求められます。人生を豊かにする学びの場として学校があり、そこで子どもたちと共に学ぶことによって地域住民も子どもも成長していくことができる学校づくりを江山学園はめざしています。



## 12月8日に中間報告会を開催しました。

新しい学校について知っていただくために、これまで、各地区において2回ずつ進捗報告会を行ってきましたが、さらに多くの方に、「江山学園」について知っていただくために、準備委員会と学校の共催で、「中間報告会」を開催しました。

報告会では、鳥取市初の義務教育学校で初代校長として赴任された木下公明氏に「義務教育学校で 人づくり まちづくり」と題して講演をいただきました。講演では、鳥取のことを誇れる子どもたちを地域と学校で協力して育てようという話をいただきました。

続いて、各部会から現在までの活動や決定事項について最新の情報をお伝えしました。概要をお伝えします。

### 教育環境整備部会

仮設校舎のレイアウトについて

長寿命化校舎・増築校舎の基本設計について

校章発表

### 江山の宝部会

制服発表（ブレザーは男女兼用のデザイン）

学校応援団組織について（組織の立ち上げ計画）

### 小中一貫教育振興会

教育課程について（初等・中等・高等の3ブロックで子どもたちをたくましく育てる）

新設の教科について（江山かがやき科で自分の意見を堂々と伝える力を育成）

以上のような報告がありました。学校を核としてこの江山地区がますます発展していくように、住民としても、学校と「連携・協働」することが大切だと感じました。



発行：江山地区義務教育学校設立準備委員会  
事務局：鳥取市教育委員会事務局校区審議室

TEL:(0857)30-8405

FAX:(0857)20-3952

E-mail:kokushingi@city.tottori.lg.jp